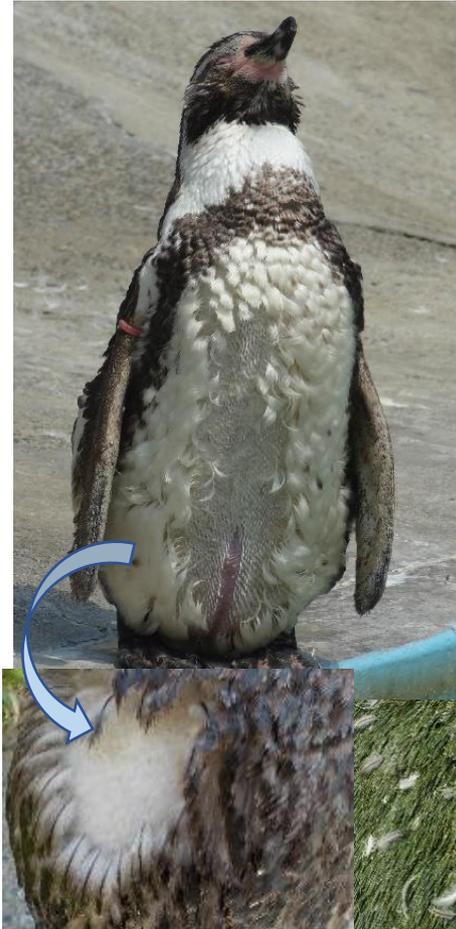


ペンギンの衣替え

飼育員・きむら

かみね動物園のフンボルトペンギンは毎年暑い季節になると換羽の時期を迎えます。

皆さんはペンギンの体はウエットスーツみたいなゴム状のもので出来ていると思っている人もいますが、よく観察すると1枚1枚の羽が生えています。この羽は水をはじく防水の機能と皮膚が濡れて冷えないようにする断熱としての機能をしています。1年もするとこの機能が衰えてくるので新しい羽に生え変わります。換羽の期間は約2週間です。換羽中は羽が機能せず、泳げなくなりエサの魚を捕まえに水に入らないので飲まず食わずになります。また、換羽することによりかなりのエネルギーを使います。そのため換羽前にはたくさんのエサを食べて栄養を体に蓄えます。※換羽前と後では体重が約1kg~2kg違います。



羽がボッサボサになってポロポロと抜け落ちる。



地面にはたくさんの抜けた羽。



新しい羽は洗い立てのタオルのようにサラサラ。水をはじいてツルツル。

飼育員の意外なしごと？

飼育員・にしかわ

動物園にいるウマやゾウは私たちと同じように爪の部分が伸びるので、定期的に削蹄(爪切り)を行っています。大きな爪の動物には人間用の爪切りは使えないので、工具用のやすりや専用の鎌を使用して削蹄をします。もちろん、爪切りの作業は飼育員の仕事ですが、削った後にも**大事な仕事**が待っています。それは、使った道具たちのメンテナンスです！

削蹄鎌とよばれる道具は、切れ味が悪くなると削蹄の時間も長くなり、削蹄する人も力を入れすぎて怪我をしてしまう可能性が高くなります。そこで、使い終わったら砥石で研いで**切れ味キープ**！

刃物研ぎも立派な飼育員の仕事です。とはいえ、蹄の動物に関わるまで包丁も研いだことのないド素人でした。削蹄師の人にやり方を教えてもらったり勉強しながら日々研いでいます。外で研いでいるので、もしプロの方いたらアドバイスください~い。



足の裏も削蹄します



削蹄の道具たち



しゃかしゃか研ぎます

シカとトナカイの違いは？

飼育員・にしひの

タイトルにもありますが、みなさんはシカとトナカイの違いは分かりますか？
どちらも同じ偶蹄目(ウシの仲間)ですが改めて聞かれると困っちゃう方もいるのではないのでしょうか？
左の写真がニホンジカで右がトナカイです。見比べてみるとそうそうこんな感じ！となるでしょう。

角

ニホンジカ 白くてゴツゴツ。オスだけ。

トナカイ 毛の生えた大きな角。
オスにもメスにもある。



蹄(ひづめ)

ニホンジカ 斜面を登れる鋭い蹄。

トナカイ 泥に沈みにくい広い蹄。

体の毛

ニホンジカ 夏になると白い斑点模様。

トナカイ シカのように斑点模様は出ない。

この他にもいろいろな違いがあるのでぜひ違いを調べてみてください！！

ひたち魚っちんぐ！

飼育員・なかもと

私たちが普段何気なく見ている川や田んぼにはじつにたくさんの生き物が生息しています。
このコーナーでは飼育員が市内の海や川でつかまえた生き物や、話題のニュースなどをご紹介します。
豊かな自然に感謝！

ゴンズイ

ナマズ目 ゴンズイ科

捕まえた場所：なぎさ公園（日立市みなと町）

<おもしろ情報>

- ・同じくらいの大きさの個体が密集して泳ぐ。(美しいゴンズイ玉)
- ・ひれのトゲに強い毒をもつ。(見つけても触らないこと！)
- ・トゲとトゲをこすり合わせてグググッと音を出す。(魚も鳴くんだよ)
- ・夜行性なので探すなら夜がおすすめ。(夜の海は大人の人と一緒にいこう！)



今後予定しているイベント

11月：エスパニョールだ ZOO

獣医師会イベント

ハビと年賀状撮影

国際ジャガーの日特別ガイド

レッサーパンダの運動場をつくろう

12月：園長ガイド

世界ニホンザル祭り

スズコ(ゾウ)の誕生日

クリスマスイベント

事前募集のイベントもあります。

詳細はHPに掲載しますので、ご確認ください。